

H.C.R. 2010 第37回 国際福祉機器展H.C.R. 2010報告

1 オープニングセレモニー

Opening Ceremony

第37回国際福祉機器展H.C.R. 2010は、来場された皆様や後援・協賛団体など関係者を前にして、全国社会福祉協議会 会長 斎藤十朗の開会宣言で3日間の幕を開けまして、引き続き行われた「くす玉」オープン（海外コーディネーター クリスチャン・カーステンセン氏[デンマーク]、同トム・ボーチャーディング氏[U.S.A.]、当協会 理事長 小林和弘）により開場いたしました。

○日時 9月29日(水) 9:50～

○場所 東2ホール前

2 17か国・地域、492社・団体が出展

492 Exhibitors from 17 Countries / Territories

国内企業・団体の出展は435社・団体（新規出展79社・団体）、海外企業・団体は16か国・地域より57社が出展しました。

全体では、51,380㎡の会場に、20,000点をこえる福祉機器・介護用品が総合展示されました。

国名	社数	国名	社数
日本	435	ドイツ	4
アメリカ	8	ノルウェー	2
イギリス	4	フランス	1
イタリア	1	マレーシア	1
オランダ	2	メキシコ	1
カナダ	2	韓国	13
スイス	1	台湾	5
スウェーデン	2	中国	1
デンマーク	9		

3 出展関係者の交流会を開催

Social Event for Exhibitors & Other Guests

出展社・団体、後援・協賛団体など約200名関係者が参加し、交流会が開催されました。交流会では、保健福祉広報協会 理事長 小林 和弘 による主催者あいさつの後、厚生労働省社会・援護局長 清水 美智夫 氏より祝辞をいただきました。

また、国際福祉機器展15回出展社・団体に対し、主催者より感謝状と記念品が贈られました。今年は9社・団体でした。

●15回出展企業 感謝状贈呈

9社・団体（アルファベット/五十音順）

あい・あ〜る・けあ(株) I. R. Care. Co., Ltd.
(株)サンワ SUNWA LTD.
(株)自立コム JiritsuCom, Inc.
泉工医科貿易(株) SENKO MEDICAL TRADING CO.
ダイハツ工業(株) DAIHATSU MOTOR CO., LTD.
ナブテスコ(株) Nabtesco Coporation
日本福祉用具・生活支援用具協会 JAPAN ASSISTIVE PRODUCTS ASSOCIATION
富士重工業(株) FUJI HEAVY INDUSTRIES LTD.
本田技研工業(株) Honda Motor Co.,Ltd



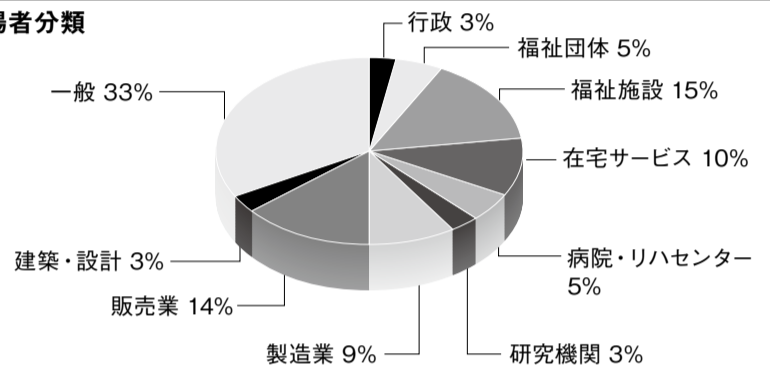
4 119,451人が来場。一般来場者の割合が増加

119,451 Visitors Increase in the General Public

第37回国際福祉機器展H.C.R. 2010は述べ来場者119,451人となりました。来場者の分類では、一般の方が33%と一番多く全体の約3分の1を占めました。次に福祉施設15%、販売業14%、在宅サービス10%と続いています。来場者の分類の割合は、昨年度とほぼ同じでした。

月日	来場者数	天気	累計来場者数
9月29日(水)	43,568人	晴れ	—
9月30日(木)	36,646人	雨	80,214人
10月1日(金)	39,237人	曇のち晴れ	119,451人

●来場者分類



5 出展製品

Exhibition Products

【製品別出展社数】

① 移動機器		
1 手動車いす	51	41 衣類
2 車いす関連用品	67	42 靴
3 電動車いす	41	43 着脱衣補助具
4 電動三輪・四輪車	15	44 介護関連用品
5 自転車	5	45 日常生活関連用品
6 介助車	15	⑥ コミュニケーション機器
7 歩行器・歩行補助車	55	46 補聴器
8 杖	40	47 緊急通報・警報装置
9 ストレッチャー等移動器具	8	48 障害者用ワープロ・コンピューター、点字プリンター
10 移乗補助機器	20	49 OA入力・操作補助具
11 床走行リフト	18	50 障害者用ソフトウェア
12 固定式・据置式リフト	18	51 拡大読書機
13 障害者用自動車運転装置	6	52 福祉電話、FAX、携帯会話補助器
14 車いす専用福祉車両	13	53 視覚障害者用誘導システム
15 入浴用特殊車両	3	54 コミュニケーション関連機器
16 移動関連機器	21	⑦ 建築・住宅設備
② ベッド用品		55 スロープ
17 ベッド	24	56 手すり
18 マットレス、床ずれ防止製品	44	57 エレベーター
19 サイドテーブル	10	58 段差解消機
20 介護用シーツ	15	59 階段昇降機
21 ベッド関連用品	17	60 建築住宅関連設備
③ 入浴用品		⑧ リハビリ・介護予防機器
22 浴槽	16	61 歩行等訓練機器
23 入浴用チェア	39	62 リハビリ用教材・機器
24 滑り止め用品	13	63 筋力トレーニング機器、身体機能訓練機器
25 浴槽台	18	64 口腔ケア用品
26 入浴用リフト	11	⑨ 義肢・装具
27 入浴関連用品	14	65 義肢・装具
④ トイレ・おむつ用品		⑩ 施設用設備・感染症等予防用品
28 ポータブルトイレ	21	66 施設用床材・壁材
29 便器・便座	11	67 洗濯機・乾燥機
30 防臭剤・消毒剤	6	68 消毒器・脱臭器・空気洗浄器・感染症等予防用品
31 トイレ関連用品	21	69 介護従事者用衣類
32 おむつ関連用品	19	70 火災報知設備等防災用品
⑤ 日常生活用品		71 施設用設備・感染症等予防関連用品
33 いす・座位保持/立ち上がり補助用品	25	⑪ 在宅・施設サービス経営情報システム
34 テーブル	7	72 福祉事業関係コンピュータシステム
35 家具	4	⑫ 出版・福祉機器情報
36 洗面台	4	73 福祉・介護・リハビリ・保健関係書籍、情報誌、新聞、放送通信、福祉機器関連webサイト
37 食器用具・食器	17	
38 キッチン	3	
39 調理器	2	
40 高齢者・障害者向け食品	10	

⑥ ヨーロッパから講師を招き、国際シンポジウムを開催

H.C.R. 2010 International Symposium

本会では、国際福祉機器展の開催に併せ、欧州やわが国に共通する福祉・介護分野の課題について、海外から専門家を招き、当該国の取り組み事例や課題を紹介する国際シンポジウムを毎年開催しています。



今年、欧米や日本などの先進各国が医療制度改革を緊急の

課題として取り組むなか、各国が医療の質や技術の向上、効率化、平等性などの課題をどう組み立てていくかを考えました。

シンポジウムでは欧州の医療制度改革を考察するためヨーロッパから社会保障制度の専門家を招き、わが国の現状を踏まえ参加者と意見交換をし、理解を深めるところとなりました。参加者数は219人でした。

H.C.R. 2010国際シンポジウム

9月30日(木)13:00～15:30 「ヨーロッパの医療制度改革の動向と評価」

●シンポジスト ブルーノ・パリエ氏 パリ政治学院教授、ヨーロッパの社会保障制度改革のメンバー

●チューター 近藤 純五郎氏 弁護士、元厚生労働事務次官

⑦ ふくしのスキルアップ講座

Social Welfare Skill Development Programs for Specialists

福祉機器利用者や保健医療・福祉・介護関係者が、サービスの質、経営、制度改革など現在課題となっている事柄についての理解や自身の理解の向上を図るためにスキルアップ講座を開催しました。



どの講座も関心が高く、利用者やその家族、介護支援専門員、社会福祉施設役職員、ホームヘルパー、社協役職員など延べ2,715名が参加し、課題に対する理解を深めました。

(1) 福祉施設役職員講座

① 福祉施設の現場で開発された利用者サービスの工夫

～老人ホームの創意・工夫事例の発表～

会場	東1ホール 特設会場A
日時	29日 10:30～12:00

発表事例者 a. Footケアをはじめました：
(社福) 南海福祉事業会 特別養護老人ホームフィオーレ南海
b. 食食用エプロンゼロ活動：
(社福) みささぎ会 特別養護老人ホームつどうホール
司会：湯川 智美氏 (社福) 六親会理事、特別養護老人ホームプレーグ本塾施設長

② 医療的ケアと福祉的ケアの融合

～福祉施設における医療にかかわる事故事例とその対応～

会場	東1ホール 特設会場A
日時	29日 13:30～15:30

講師：田中 涼子氏 (社福) 健光園 高齢者福祉総合施設ももやま副園長
濱田 和則氏 (社福) 晋栄福祉会理事長
齊藤 裕一氏 損保ジャパン・リスクマネジメント医療リスクマネジメント事業部
司会：磯 彰格氏 (社福) 南山城学園理事長/医学博士

③ 介護サービスとリハビリテーション

～リハビリを必要とする利用者への介護職員の関わり方～

会場	東1ホール 特設会場A
日時	1日 10:30～12:00

進行：石神 重信氏 武蔵村山病院リハセンター長

●状況説明 特別養護老人ホームスタッフ
老人保健施設スタッフ
デイサービススタッフ
在宅福祉サービススタッフ
ケアマネジャー

④ 福祉施設における環境への取り組み事例の紹介

会場	東1ホール 特設会場A
日時	1日 13:30～15:30

事例発表者 a. ネット古書店を利用した知的障害者による古書販売：
(財) 鉄道弘済会総合福祉センター弘済学園
b. 知的障害者による発泡スチロール箱のペレット化：
(社福) 同愛会

司会・進行：社会福祉施設等の環境への取り組みに関する研究会

(2) 利用者・家族講座

① 有料老人ホームなど高齢者施設の選び方

会場	東1ホール 特設会場A
日時	30日 13:30～15:00

講師：小瀬 有明子氏 NPO法人シニアライフ情報センター理事

② 高齢者の財産管理Ⅰ・遺産相続の留意点と準備のポイント

会場	東1ホール 特設会場A
日時	30日 10:20～11:20

講師：鈴木 雅博氏 税理士法人平河町鈴木会計代表社員/税理士

③ 高齢者の財産管理Ⅱ・遺言信託の内容と現状

会場	東1ホール 特設会場A
日時	30日 11:30～12:30

講師：土切 隆次氏 中央三井信託銀行本店営業第一部財産コンサルタント

④ はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー

日程	時間	テーマ
29日(水)	11:00～12:00	住宅改修 首都大学東京健康福祉学部准教授 橋本 美芽氏
	13:00～14:00	トイレ・排泄用品 NPO法人 日本コンチネンス協会 牧野 美奈子氏
	15:00～16:00	入浴機器 高齢者生活福祉研究所所長/理学療法士 加島 守氏
30日(木)	10:15～11:15	ベッド 福祉技術研究所(株)代表取締役 市川 洵氏
	11:30～12:30	リフト等移乗用品 福祉技術研究所(株)代表取締役 市川 洵氏
	13:00～14:30	車いす (財) 武蔵野市福祉公社 作業療法士 堀家 京子氏 高齢者生活福祉研究所所長/理学療法士 加島 守氏
1日(金)	11:00～12:00	福祉車両 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局自立訓練部機能訓練課 自動車訓練室 熊倉 良雄氏 国立障害者リハビリテーションセンター病院リハビリテーション部 副理学療法士長 岩崎 洋氏
	13:00～14:00	自助具 ヒューマンユニバーサルデザインオフィス代表 岡田 英志氏
	15:00～16:00	コミュニケーション機器 東京大学先端科学技術研究センター教授 中邑 賢龍氏

⑤ 高齢者世帯向けの手軽な日々の食事

～市販の弁当・惣菜も工夫次第でこう変わる

日時	a. 9月29日(水) 11:15～12:15 b. 9月30日(木) 13:30～14:00 c. 10月1日(金) 11:15～12:15
----	---

講師：虎の門病院栄養部